

春季特別展

2020年

4月12日(日)～5月31日(日)

■開館時間／午前10時～午後5時(入館は午後4時半まで)

■休館日／月曜日(但し、5月4日(月)・祝は開館、5月7日(木)は休館)

■観覧料／一般1,400円・高大生700円・小中生500円

※20名様以上の団体は一般200円、その他100円割引

※土曜日は小中高生入館無料

■主 催／徳川美術館・名古屋蓬左文庫・中日新聞社
■協 力／名古屋交通局

家康から 義直へ

From Ieyasu to Yoshinao: The Birth of the Owari Domain



徳川美術館 蓬左文庫

THE TOKUAWA ART MUSEUM HOSU LIBRARY CITY OF NAGOYA

TEL (052) 935 - 6262 TEL (052) 935 - 2173

FAX (052) 935 - 6261 FAX (052) 935 - 2174

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

戦国の世を生き抜き、天下統一を果たした家康。そして家康の九男として誕生し、泰平の世に尾張国の統治を任された義直。二人は親子でありながらも対照的な生涯を送りました。家康から莫大な財産と蔵書を受け継いだ義直によって、尾張藩の基礎が固められ、名古屋は繁栄へと導かれています。

本展覧会では、家康から義直へと受け継がれた治世方針に焦点をあてながら、二人の生涯や政治に対する姿勢、そして義直の家康への想いを、遺品や史料などを読み解きながらとります。

尾張藩誕生物語

家康から 義直へ



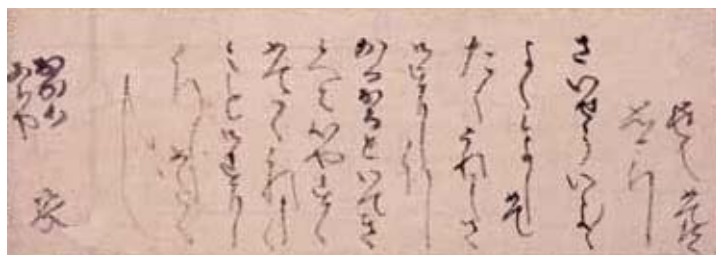
重要文化財 葵紋付葵の葉文辻ヶ花染羽織
徳川家康着用 前期展示



徳川家康画像(部分) 徳川義直(尾張家初代)筆・同賛 後期展示



聖像・牡丹詩絵祠堂形圖子



徳川家康自筆書状 おかめ・あちや宛



重要文化財 源氏物語 河内本



東照宮縁起絵巻 五巻の内、巻三(部分) 名古屋東照宮蔵 展示期間中に巻替

表面使用作品(上から)

徳川家康画像(東照大権現像) 伝狩野探幽筆 前期展示
徳川義直画像 桜井清香模写
花色日の丸威風丸具足 徳川家康着用
重要文化財 脇指 無銘 貞宗 名物 物吉貞宗
「大学」の語 徳川義直筆(背景)

前期展示: 4/12~5/6
後期展示: 5/8~5/31

イベント案内

- **記念講演会** 尾張徳川家の成立と将軍家一家康の遺命と義直
徳川林政史研究所 特任研究員 白根孝胤氏
5月9日(土) 午後1時30分~3時
定員150名 会場: 講堂 ※入館者聴講自由(入館料別途要)

● 担当学芸員の見どころガイド

4月16日(木)・5月20日(水)
各日午後1時~ 会場: 講堂 ※入館者参加自由(入館料別途要)

● 土曜講座

4月18日(土)「徳川義直の著作」 学芸員 並木昌史
5月16日(土)「神となった家康、東照大権現の表象」 学芸員 薄田大輔
各日午後1時30分~3時 会場: 講堂 ※有料

● GW特別企画

5月5日(火・祝) 武将と刀 記念撮影コーナー
兜や模造刀に触れたり、記念写真を撮ることができます。
午前11時~午後3時 ※入館者参加自由(入館料別途要)

次回予告

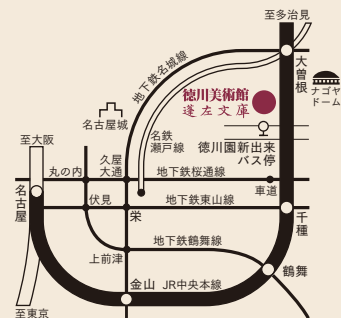
特別展 **刻を描く 田淵俊夫**
企画展 **祈りのこころ**
—尾張徳川家の仏教美術—
6月6日(土)~7月12日(日)



田淵俊夫
「旅の窓から 刻」
(2001年)

徳川園催事

春を謡う 徳川園牡丹祭
4月11日(土)~26日(日)



●基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
●メーグル「徳川園・徳川美術館・遠左文庫」下車
●JR中央本線「大曾根」駅下車
南口より徒歩10分